

11月7日(火) 朝会(校長先生のお話)

「みんなでつくろう最高の野外劇 とどけようジンゴの思い」をテーマにがんばった野外劇。
ジンゴの思いは、きっとお客さんに届いたと思います。

ところで、ジンゴの思いは何でしたか？

ジンゴは、こう言っていました。

「一つだけお願いがあります。」「仲よくしていただきたいということです。」

「けんかをしない。いがみ合いをしないというだけではだめです。お互いに幸せな生活が送れるように話しあったり、協力しあったりすることが大切なのです。」

みなさんの心にジンゴの思いは伝わっていますか。

みんなで力を合わせて仲よく暮らしていけるといいですね。

さて、みんなが教室で勉強しているところをときどき見にいけます。みんながんばっていますね。

校外へ出かけて学習している学年もありますね。

授業は先生に教えてもらうものだと思っている人はいませんか？

教えてもらったことを覚えるだけでは楽しくありませんよね。先生だけでは授業はできません。

学習は自分がやるもの、授業はみんなでつくるものです。

ジンゴのせりふにあったように、話しあったり協力しあったりすることが大切なのです。

今日は、本の紹介をします。 『教室はまちがうところだ』

教室はまちがうところだ

みんな どしどし手をあげて

まちがった意見を言おうじゃないか まちがった答えを言おうじゃないか

まちがうことを おそれちゃいけない まちがったものを わらっちゃいけない

まちがった意見をまちがった答えを ああじゃないか こうじゃないかと

みんなで出しあい言いたいあうなかでだ そうしてみんなで伸びていくのだ

続きは、また自分で読んでみてください。

みんなでああじゃないか こうじゃないかと話しあって、問題を解決していくのは、とっても楽しいものです。

答えは一つとは限りません。まちがえたっていいんです。まちがったものをわらっちゃいけない。

わからないことやできないことがあるから勉強するんです。何もしないことが一番だめなんです。

先生と一緒に、クラスのみんで楽しい授業をつくってください。